

「とくしまスマート県庁推進プラン」の 取組みについて



内 容

I. プラン取組状況と「直面する課題」への対応

- ・ 進化する「行財政改革」の展開
- ・ 「未曾有の危機」への即応

II. 未来を切り拓く「新時代への取組み」の展開

- ・ 「未来技術（DX、GX）」の実装拡大
- ・ 「大阪・関西万博」への取組み
- ・ 「ポストコロナ新時代」に向けて

①「3つの国難」の克服 ②「徳島版SDGs」と新時代の創造 ③「持続的な行財政基盤」の構築

III. 最終達成見込みと「更なる挑戦」

- ・ 未来を先導！「新たな行財政改革」を目指して

I.プラン取組状況と 「直面する課題」への対応



最終年度の「スマート県庁推進プラン」を新たな高みへ！

未知なる世界を切り拓く行政モデル

◆「**県民目線×DX**」による行政改革

- ・県民の行政手続きコストを **年間約62万時間削減** (R元→R4)

オンライン申請 R元 13,080件 →R4 39,000件 (見込) 電子決裁 R5.3「100%」達成見込

◆「**新しい働き方、ワークライフバランス**」の実現

- ・コロナ禍での先進的な **業務継続体制構築と働き方改革**を推進

テレワーク R元 167名 →R3 10,823名 男性の育児休業 R元 15.7% →R3 31.8%

社会構造の変化に対応した行政体制

◆**将来を見据えた「人財」の確保と「組織力向上」**

- ・積極採用等により **R4若年層比率は32.7%まで向上**

R5採用枠 3年連続200名超 **230名** 県外社会人等採用 R元~R4 **計75名**

◆「**幅広い視野、能力**」の活用と育成

- ・若手から**高齢期職員**まで **誰もが輝くキャリアデザインの実現**へ

女性管理職 R元10.8% →R4 16.2% 再任用 R4過去最多 **217名** 若手職員 政策形成参画実績 **全タスクフォース(累計191)**

県民とともに歩む県政運営

◆「**民間活力**」等との連携強化

- ・新手法による**PFI事業**や **地方大学・地域産業創生事業**など **多様な連携を構築、拡大**

◆**新発想で展開！「県民がつくる元気な徳島」**

- ・ふるさと納税型**クラウドファンディング**など **「県民参加型プロジェクト」**を推進

ふるさと納税 R元約8,778万円(個人、企業) →R3 1億7,391万円

強靱でしなやかな財政基盤

◆「**財政構造改革**」の推進

- ・県債残高など「**全目標を達成**」見込み
- ・「**ゼロ予算事業**」「**既存ストック活用**」などが **県庁文化として発展、深化**

プライマリーバランス 一般会計ベース **18年連続黒字達成**

◆**公金納付の「利便性向上」**

- ・R44~ 県税以外の公金についても「**キャッシュ決済**」が開始

「**3つの国難**」の克服
(新型コロナ、人口減少、災害列島)



新たな課題への対応
(燃油価格、物価高騰等)

社会情勢の激変も踏まえた **「進化する行財政改革」を推進!**

「未曾有の危機」への即応



「ウクライナ侵攻」や「急激な円安」などに即応し県民の不安を払拭!

◆県版・総合緊急対策（R4.1号補正～）

予算総額290億円
[事業規模464億円]

原油価格、物価高騰をはじめとした情勢にきめ細やかに対応

※事業は一例

新型コロナ対策

- ・感染症に強い徳島づくり
- ・社会経済活動の回復

災害列島対策

- ・学校、病院等の防災機能強化
- ・被災者支援体制の構築

人口減少対策

- ・こども家庭見守り緊急対策
- ・学校を拠点とした地方創生、学びの充実

原油価格・物価高騰対策

- ・電気料金高騰等対策緊急支援
- ・事業継続への資金繰り支援制度創設

先行計上

1号補正

38億円 [38億円]

第1弾

5月補正

36億円 [182億円]

第2弾

6月補正

45億円 [71億円]

第3弾

9月補正

171億円 [173億円]

※ [] 内は事業規模

◆追加対策（R4.11月補正）

予算総額
110億円

新たな「県版セーフティネットの構築」や事業者支援の更なる充実

※事業は一例

原油価格・物価高騰対策

- ・徳島県物価高騰対策応援金の創設
- ・こども食堂、ユニバーサルカフェを通じた支援

新型コロナ対策

- ・第8波に備えた検査、医療提供体制等確保
- ・「オミクロン株対応ワクチン」接種体制の構築

喫緊の課題への対応

- ・徳島「まるごとパビリオン」先行発信
- ・「地産水素ガライゼーション」モデル体制整備

◆R4.11月補正（追加分）

予算総額328億円
11月補正としては過去最大
[うち公共事業費279億円]

国の経済対策に呼応したR5「16か月型・骨格予算」第1弾!

※事業は一例

暮らしと命を守る取組み

- ・第8波と季節性インフルエンザ同時流行への備え
- ・県土強靱化（5か年加速化対策の更なる推進）

業と雇用を守る取組み

- ・「みんなで!徳島旅行割」の期間延長
- ・中小、小規模事業者への資金繰り支援

未来に繋がる取組み

- ・オロナミンC球場改築に係る実施設計
- ・徳島県出産・子育て応援交付金

R5当初予算（骨格予算）と喫緊の課題への対応を一体的に編成

II. 未来を切り拓く 「新時代への取組み」の展開



「未来技術（DX、GX）」の実装拡大



全国をリードする取組みの新たなステージへの展開

デジタル社会（DX）

強みを活かした デジタル田園都市の先行実現

◆遠隔医療の本格実装

- **全国初!** 5G活用「救急医療DX」が R4.8 総務省実証事業に採択

- **全国初!** 企業と連携した「5Gインテグレーション」の本格展開



R4.9 共同記者会見

◆とくしま4K+NEXT～4K・VR徳島映画祭～

- **R4.11** 4K、VR、メタバースを体感！コンテンツ産業の集積とクリエイティブ人材の育成へ

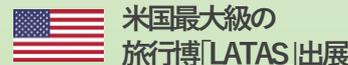
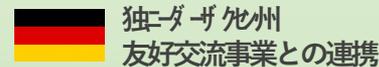


グリーン社会（GX）

「サステナブルと言えば徳島」の 一歩先へ

◆「サステナブル・ツーリズム」の推進

- 関心の高い欧米をターゲットにプロモーションを展開！



- 日本雑誌広告賞 広告賞運営委員会 特別賞、銀賞
- 講談社メディアアワード2022

W受賞!



講談社雑誌「FRAU」
2021年10月26日発売

◆「ものづくり企業GX推進コンソーシアム」

- **R4.8～** 産学官金が連携！GX関連産業の集積や新技術、新商品の開発を推進



植物由来素材「CNF」による自動車 (環覚省提供)

民間企業等への支援と連携により先駆的取組を「全県展開」



GIGA
スクール



遠隔医療



i-construction



スマート
農林水産業



自然エネルギー
協議会



水素グリッド
構想



SDGs先進県

これまでの取組みの更なる深化、「大阪・関西万博」で世界に発信

「大阪・関西万博」への取組み



徳島県が関西広域連合のチャーターメンバーとして誘致活動に取り組み実現！

コンセプト

万博は「ゲートウェイ」、徳島「まるごとパビリオン」
～ 県民が参画し、県民が創る万博～

万博会場（大阪・夢洲）



関西広域連合パビリオン
(徳島パビリオン：約130㎡確保)

GATEWAY

まるごとパビリオン



- ・SDGs先進県・徳島へのサステナブル・ツーリズム
- ・伝統文化×最新技術 徳島ならではのコンテンツ等



2025年大阪・関西万博
万博すだちくん

R4.11誕生

攻めの「機運醸成、魅力発信」を展開！

◆県民参加型の機運醸成イベント

- ・1000日前イベントや万博すだちくんデザイン募集などを展開

◆三次元仮想交流空間への活用

- ・人気アニメとのコラボによる阿波おどりイベント開催

◆メディアと連携した新たな情報発信

- ・雑誌FRaU「まるごと徳島・万博期待号」R5.3 発行決定!
- ・首都圏地上波TOKYO MX 特別番組及びプロモーション動画の制作
- 「万博と言えば徳島」を国内外に発信!



2025年「大阪・関西万博」のレガシーを創出し、
2030年「SDGs達成」、持続可能な未来へ



地方から先導！「課題解決の処方箋」による「新次元の分散型国土」の創出

新型コロナ対策

「誰一人取り残さない」感染症対策

◆「とくしま健康70+アップセンター」開設

・医師、看護師による24時間相談対応 **R4.9~**

◆高齢者施設等への「戦略的集中検査」強化

・週2回 → 週3回実施（対象者も拡大） **R4.11~**

◆年末年始の診療・検査体制強化

・「臨時・発熱外来センター」設置 **R4.12~R5.1**

・「検査キット」の臨時配布

「業と雇用を守る」経済対策

◆「社会経済活動との両立」の支援

・国の総合経済対策に即応した「みんなで！徳島旅行割」 **R4.10~**

本県独自の上乗せ支援（11月~）と合わせて開始1か月で全国から「22万人超」の申込み

◆「徳島県物価高騰対策応援金」創設 売上要件を追加

・「全業種」を対象とする本県独自の応援金 **R4.12~**

人口減少対策

中央省庁の地方移転

本庁機能移転全国第1号から「国際拠点」への更なる深化



R4.10

とくしま国際消費者フォーラム2022

全国、世界から若者やトップリーダーが集結！「エシカル消費の聖地・徳島」を強力にアピール



R4.12

エシカル甲子園2022

徳島発「地方創生モデル」の展開

サテライトオフィス



R5.1月時点100社

デュアルスクール



2022年度グッドデザイン金賞

地方国立大学定員増



全国初！R5~受入開始

「とくしま回帰」の流れを着実に創造！

「東京からの転入者数」対前年増加率

全国3位
※R4総務省公表値

R4上半期「移住者数」

1,342人
※統計開始後最多、前年同期比28.9%増

災害列島対策

命と暮らしを守る県土づくり

◆「県土強靱化」の加速

・全国知事会からの提言により創設された「15兆円・5か年加速化対策(R3~R7)」3年次目！「令和5年度16か月型・骨格予算」で切れ目ない公共事業の規模1,060億円を確保！ **R4.12~**

◆「県土の守り手」建設業への「物価高騰対策」

・資材の価格変動を工事価格に反映する本県独自の運用開始 **R4.4~**
→R46~国が導入し「ジャパンスタダド」に！

「防災支援ネットワーク」の強化と人材育成

◆「東部防災館」での広域物資輸送拠点の運用開始 **R5.4予定**

・「万代庁舎」「徳島中央警察署」及び「県立防災センター」との機能組み合わせによる「東部防災ゾーン」を形成

◆地域の守り手「防災士」の育成

・R4.12時点登録者数 **5,303名**
目標値を前倒して達成済み
→意識、関心の高まりに繋がり市町村単独でも育成！



徳島大学との連携による養成研修



「知恵は地方にあり！」引き続き国への「徳島発の政策提言」を積極展開



「エシカル」「脱炭素」「サステナブル」など オール徳島の強みを集結！

◆「徳島SDGsプラットフォーム」設立

◆地域や若者等への「SDGsアクション」拡大



- ・R4.9.7設立記念イベント
「徳島SDGsフォーラム」開催
「県民、企業総ぐるみ」で
パートナーシップを構築！

発起団体による
フォトセッション

- ・「消費者行政」や「教育機関」との
連携の強化
- ・「SDGs未来都市(内閣府)」の
選定拡大

H30 1町→R4 3市町 県立学校での
SDGs探究活動



新時代創造！未来志向の取組みの展開

◆誰もが輝く未来型文化・スポーツ環境

◆徳島発!次世代型交通の実装

- ・「徳島文化芸術ホール (仮称)」や
「スポーツ施設」の整備



競技団体、プロスポーツ関係者への
ヒアリング等を実施



- ・リバーゲル活用!
東部防災館に県内初の
人工スケートリンク設置

スケートボードや
バレーボールなどが可能な
スポーツパークに



- ・R4.7共同経営など「徳島モデルの取組」が
「地域公共交通優良団体・
国土交通大臣表彰」受彰

県のリーダーシップが評価され
都道府県では初の受彰



- ・「新・青少年センター」による
県都と若者交流の活性化

デジタルスタジオや
スポーツコートを整備



R4.9.17 グランドオープン



国内外から注目を集める
「ローカル線の救世主」に



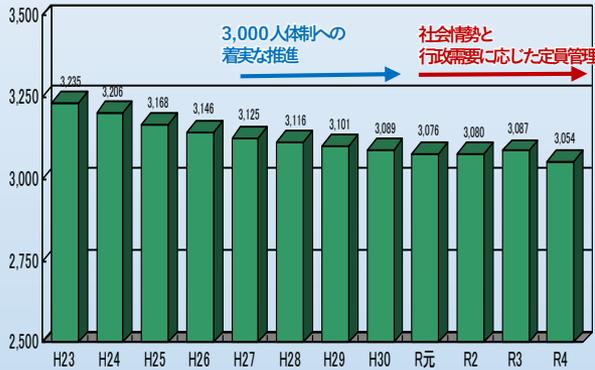
「持続可能」で「魅力溢れる地域づくり」を両輪として創出！

輝く未来を実現！新たな課題にも即応する「持続的な行財政基盤」の構築

将来を見据えた組織管理

◆職員数の推移(一般行政部門)

※文化財・文化の森移管分除く、数値は4月時点



R元～多様化する行政課題にも対応した柔軟な定員管理による組織力向上を推進

とくしま未来創造プラン (H23~H26)

職員数 3,235人→3,146人
若年層 20.8%→21.8%

新未来創造とくしま行革プラン (H27~H30)

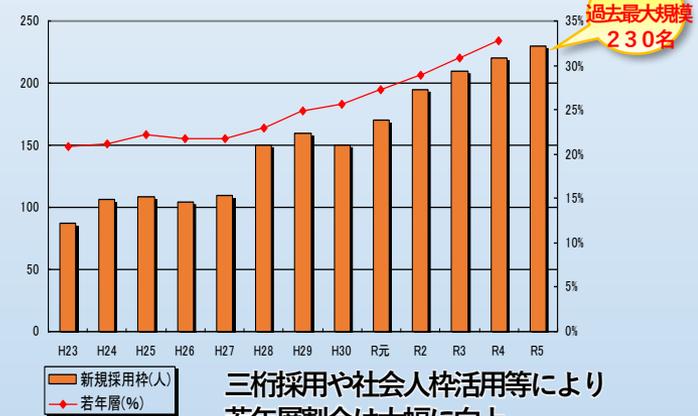
職員数 3,125人→3,089人
若年層 21.7%→25.6%

とくしまスマート県庁推進プラン (R元~R4)

職員数 3,076人→3,054人
若年層 27.2%→32.7%

◆新規採用職員枠、若年層割合

※知事部局分、数値は4月時点



三桁採用や社会人枠活用等により若年層割合は大幅に向上 (R4～全職種で10月採用を開始)

R5～

「定年延長」関連法令、条例が施行 (R13までの段階的定年引上げ、役職定年制の導入等)



「中長期的視点による継続採用」や「高齢期職員の知見活用」など戦略的組織運営を推進

多様化する行政課題への対応と「人財」の確保、育成

◆直面するニーズへの対応

感染症 R4 保健師の過去最多採用 (18名)

デジタル R3～ 「DX」採用枠の創設

子ども政策 R4～ 「福祉職」創設、「児童相談所」体制強化 (11名増員)

◆「人財」と「つながり」の創出、強化

民間 R4～ 「四国大学」「第一生命保険」から受入 (JAL, ANAも継続)

国派遣 R4継続 23名、うち9割以上割愛派遣*

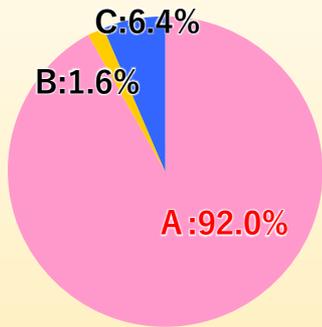
被災地派遣 R4継続 長期派遣により発災時の即応人材育成

* 身分を国に移し給料も国支給、国の政策立案等に直接参画が可能

III. 最終達成見込みと 「更なる挑戦」



未来を先導！「新たな行財政改革」を目指して



「スマート県庁推進プラン（R元～R4）」は9割以上の取組目標において順調に達成見込み

◆担当部局による自己評価

- A：順調（数値目標の90%以上を達成）
- B：概ね順調（80%以上90%未満）
- C：要努力（80%未満）

※県行動計画に準じて評価を実施

	重点項目	評価項目	評価		
			A	B	C
I	未知なる世界を切り拓く行政モデル	24	18	0	6
II	県民とともに歩む県政運営	49	46	1	2
III	社会構造の変化に対応した行政体制	13	13	0	0
IV	強靱でしなやかな財政基盤	39	38	1	0
	計	125	115	2	8

「とくしま行財政改革プラン推進委員会」での意見の一例

タスクフォースなど
若手意見の
積極活用

誰ひとり
取り残さない
デジタル社会実現

先進的取組の
民間企業への
面的拡大

公共事業を含む
SDGsへの
配慮

県民も参加出来る
健全な
財政運営の推進

地方主体の
脱炭素社会構築

自治体からの
率先した
ワークライフバランス実現

多様な視点を持つ
人材の
確保、育成

市町村に対する
先導的役割と
連携

より一層の
分かりやすい
情報発信



引き続き関係機関や
県民の声を
積極反映！

「県民目線・現場主義」を徹底した、未来を先導する更なる改革への挑戦へ

SDGs先進県「徳島」こそが
「未知の世界」の羅針盤たれ！

SDGs × 徳島県

～経済・社会・環境の調和のとれた徳島を次の世代へ～

みんなが
輝く

安心の
まち

未来へ
挑戦

徳島を
発信

未来へ
つながる